

令和3年度 第1回指定相談支援事業者等連絡会議（議事録）

- 開催日時：令和8月17日（火）13：30～15：30
- 開催方法：オンライン
- 参加人数：49名（最大入室）
- 事務局：障害者支援課、障害者基幹相談支援センター

1 北九州市障害者自立支援協議会相談支援部会 アンケート結果報告

相談支援部会大塚部会長よりアンケートの結果報告について説明があった。第2回目のアンケートは「コロナ禍における相談支援について」令和3年4月13日～4月26日に実施した。今後も引き続きアンケートを実施していくことを大塚部会長より話があった。

2 北九州市障害者自立支援協議会相談支援部会の今年度の部会運営について

北九州市保健福祉局障害者支援課秦係長より各部会の取組方針（案）について説明をした。

相談支援部会での主な議論として、北九州市版の倫理綱領の策定、指定相談支援事業者等連絡会議の定例化について説明を行った。

相談支援専門員より、新たに指定相談支援事業者等連絡会議を自立支援協議会の一部として決め直した理由を聞きたいとの質問があった。

事務局より以前は自立支援協議会の相談支援部会に紐づけしていたが、昨年度は相談支援部会とは別に切り離して連絡会議を運営、不定期開催であったことから回数を増やしてほしいとの意見があったため、相談支援専門員、自立支援協議会の参画と事業所間の連携強化を図ることを目的に令和3年度より改めて相談支援部会へ紐づけしたことについて説明を行った。

3 北九州市版倫理綱領（仮称）の策定について

基幹相談支援センター横田センター長より説明を行う。

北九州市で働く相談支援専門員の拠り所となるように倫理綱領を策定し、ワーキンググループを設置したいことを説明した。北九州市版倫理綱領ワーキンググループの構成員の選定を行った。（8名選出 構成員は別紙参照）

4 指定相談支援事業者等連絡会議の定例化について

横田センター長より指定相談支援事業者等連絡会議の定例化について説明を行った。

相談支援専門員より、以前までの指定相談支援事業者等連絡会議は偶数月の第3木曜日の15時までと決まっていたため、スケジュールを調整しやすかった。また、第3週であれば請求業務後で落ち着いていることや15時からの開催であれば後の予定も立てやすい。社会情勢により直接の開催は難しいがオンラインなどを活用して2ヶ月に1度開催していただけると、情報共有や新しい情報の収集、連携ができるのではないかと意

見があった。

5 その他

相談支援専門員より、地域生活支援拠点の運営規定型について、主任相談支援専門員の受講について質問、意見があった。

次回開催日：令和3年10月21日（木）15：00～17：00

会場や開催方法については改めて連絡する。